

大会宣言

わたくしたち交通指導隊は、「広めよう 無事故のしつけ 地域から」を合言葉に、地域に密着した交通安全活動を積極的に実践し、交通事故のない「安全で安心な住みよいまちづくり」に努めるとともに、広く県民に交通事故防止を呼びかけてまいりました。

しかしながら、長年社会の発展に尽くされてきた高齢者をはじめ、多くの県民が交通事故の被害に遭われているほか、悲惨な結果を招く飲酒運転が依然として後をたたないことは誠に残念でなりません。

悲惨な交通事故から尊い命を守ることは、すべての県民の願いです。

わたくしたちは、本日の大会を契機に決意を新たにし、全隊員が一丸となって、交通事故から県民を守るため、次のことを宣言します。

1. 子供と高齢者を交通事故から守ります。
1. 歩行者や自転車利用者の交通ルールの遵守と
マナーの向上の指導に努めます。
1. 反射材の着用を呼びかけ、夕方から夜間の交通事故防止に努めます。
1. 飲酒運転等の危険運転の根絶に努めます。
1. 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトの着用と
チャイルドシートの正しい使用の指導に努めます。

以上、宣言します。

令和6年10月25日

第51回 秋田県交通指導隊大会